

振興会 だより

令和7年7月24日発行
編集・発行 振興会ター
羽田地区センター
羽田地区

ビアガーデン2025開催

梅雨明けの夕方、来場者多数！

「ビアガーデン」2025が、7月19日(土)午後4時から、旧水沢信金羽田支店跡地で開催されました。

「賑わいのあるまちづくり」を企



第3次コミュニティ計画

推進目標 具体的事業

第3次コミュニティ計画策定作業は、2月5月の4カ月をかけて、4つの部会の「課題と解決策の検討」、「課題解決のための事業・行事の検討」作業を終え、6月に「事業・行事の優先順位」確定作業を終えました。振興会は、4つの部会が推進母体となるため、以上の作業は、部

り等、親御さんから子供さんまで楽しめる充実したものとなりました。このような企画を起爆剤として、

中での開催となりましたが、多くの方が足を運ばれ、羽田の町に、久方ぶりに賑わいがみられたことは、まさに特筆すべきことです。

内容も、フラダンス、バンド演奏、お楽しみ抽選会、さらにお菓子つかみ取り、ヨーヨー釣り

羽田の町に活気と賑わいを取り戻すことを考えなければなりません。現在、市は、未来羅針盤図水沢江刺駅周辺エリアプロジェクトの基本構想策定作業を進めています。振興



会ごとの作業となりました。これを受けて、第3次コミュニティ計画の専門部関係の「推進目標 具体的事業」が決定しました。裏面に掲載しております。今までの策定経過から、次の3点がクローズアップされてきました。
①まちづくりは、水沢江刺駅周辺の開発が核となること
②少子高齢化を踏まえた振興会の事業、行事となること
③気候変動を踏まえた防災・減災対策が急務となること

国、市、地元が 共同で点検・情報共有

水防箇所合同巡視

6月17日(火)、令和7年度重要水防箇所合同巡視が行われました。岩手河川国道事務所と奥州市、振興会・消防団と共同して点検を行い避難を促す緊急行動に向け情報共有するために行われました。洪水に対してリスクが高いカスリン・アイオン台風来襲時に決壊した荒川頭首工付近で、岩手河川国道事務所から「北上川、人首川の越水(溢水)、基礎地盤漏水、旧川跡(漏水)、破堤跡(漏水)等」について、資料、地図を基に説明を受けました。

地区要望2項目を 追加して市へ提出

6月18日(水)に、地区要望10項目を市に提出した後、その10項目の1つ、旧県道14号の嵩上げに関連した要望、さらに、小田代川の川底に係る要望の2項目を追加して、市へ提出しております。左記のとおりです。
⑪ 窪田排水路の改良工事
⑫ 小田代川川底の土砂撤去
この2項目は、市の担当課から、受理する旨連絡を受けております。

『第3次コミュニティ計画』専門部関係

羽田地区振興会

	推 進 目 標	具 体 的 事 業
建設防災部会	・子どもや高齢者を見守ることができるまち ・安全で安心な明るいまち ・防災・減災対策を強化するまち	・防災、救護、避難（弱者）訓練の実施 ・防災講演会の開催 ・危険個所の把握と環境整備（铸物歴史公園含む） ・普通救命講習会（AED）
		☆防災グッズの購入と備品として確保
農林保健部会	・豊かな自然を守り、環境美化を推進するまち ・だれもが健康づくりを推進するまち	・小学校稲作体験活動支援 ・ふれあいの森環境整備（協賛） ・健康講座（料理教室等）の開催 ・トラック市の開催（フリーマーケット含む）
		☆軽運動の推進
商工観光部会	・水沢江刺駅周辺エリアの開発と整備を推進するまち ・伝統産業を支え、活気と賑わいのあるまち ・若い家族が住みやすいまち	・羽田躍進まつり、南部鉄器まつりの充実と発展支援 ・まちづくり研修視察 ・水沢江刺駅周辺の整備（ライトアップ含む） ・河川敷環境整備
		☆市と連携した奥州市未来羅針盤図の水沢江刺駅周辺エリアプロジェクトの推進
文教福祉部会	・伝統と文化を継承するまち ・子ども、青少年を育成するまち ・高齢者が生きがいのもてるまち	・水沢江刺駅を基点としたハイキング（ふるさと緑の道、铸物工場巡り） ・伝統芸能の紹介と伝承活動 ・東海道を歩く会の実施と道の整備 ・アテルイ・モレ慰霊碑周辺の環境整備
		☆若者を交えた世代間交流事業の展開

☆＝特化して継続的に取り組む事業